

# 学級活動指導案

令和4年10月 第5学年 指導者 松本 訓亘

## 1 議題 運動会に向けて具体的な練習方法を決めよう

学級活動(1) ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

## 2 題材観 ※省略

## 3 児童の実態及び指導方針(男子16名 女子14名 計30名) ※省略

## 4 研究との関わり ※省略

## 5 目標

- (1) みんなで楽しく豊かな学級の生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解し、合意形成の手順や深まりのある話合いの進め方を理解し、活動の方法を身に付けるようにする。
- (2) 楽しく豊かな学級の生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について多様な意見のよさを生かして合意形成を図り、信頼し合って実践する。
- (3) 楽しく豊かな学級の生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを発揮し、役割や責任を果たして集団行動に取り組む。

## 6 評価規準

### (1) よりよい生活を築くための知識・技能

みんなで楽しく豊かな学級の生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解し、合意形成の手順や深まりのある話合いの進め方を理解し、活動の方法を身に付けている。

### (2) 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現

楽しく豊かな学級の生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について多様な意見のよさを生かして合意形成を図り、信頼し合って実践している。

### (3) 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度

楽しく豊かな学級の生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを発揮し、役割や責任を果たして集団行動に取り組もうとしている。

7 指導と評価の計画（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

時間	●ねらい ○学習活動 ☆ICT活用	目指す児童の姿		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
事前の活動	●学級の現状を把握し課題を見付ける。 ○年度始めに学級全体で話し合っ作成した学級の児童が考えた年間計画を参照し、計画委員が議題を作成する（☆）。	学級の現状を把握し、議題についての話し合いの流れを理解している。	学級の課題を見付け、議題を選択している。	学級の課題について考え、自分の考えをもととしている。
本時の活動	●運動会の具体的な練習方法を、決めることができる。 ○話し合い活動を行う。 議題「運動会に向けて具体的な練習方法を決めよう」	比べ合う視点を基に議題に対する解決策について合意形成を図りながら決めている。	議題に対して自分の考えを表現したり、他者の意見を受け止めたりして、考えをまとめている。	自分の考えを進んで表現したり、相手の考えを受け止めたりしている。
事後の活動	●解決できたことの実感をもつ。 ○決めたことを実践する。 ○運動会が思い出に残ったかについてのアンケートを行う（☆）。 ○本時の活動のピラミッド型の思考ツールをピラミッド型の児童が考えた年間計画の中段に記録する（☆）。	話し合いで決まった作戦を理解し、他者と協働し、取り組んでいる。	話し合いで決まった作戦を他者と協働して、実践している。	話し合いで決まった作戦を進んで実践している。 実践したことで課題解決ができ、児童が考えた年間計画に印を付けたことに喜びを感じている。 次の話し合いに向けて意欲をもっている。

## 8 本時の展開

### (1) ねらい

年度当初に作成した、学級の児童が考えた年間計画を参照し、現在の学級の課題である「運動会に向けて具体的な練習方法」について、話し合いを通して、具体的な作戦を決める。

### (2) 準備

児童用コンピュータ

### (3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する児童の意識 ☆ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する児童への支援 ◇評価
3分	1 つかむ ○議題を確認する。 ・学級でやる最初で最後の運動会だから頑張りたい。 ・運動が苦手だけどみんなと練習すればできるようになるかな。	◎話し合いに対する意欲をもつことができるよう、児童が考えた年間計画から現在のクラスの課題について計画委員が説明をする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>[本時の学習課題] (めあて) 議題</b> みんなで協力し合って何度も練習できるメニューを決めよう。</p> </div>		
10分 17分	2 出し合う ○議題に対する解決策を出し合う。 ・休み時間に走る練習をする。 ・ソーラン節をそろえたら感動する。 ・足が速い人が教える。 ・陸上教室を行う。 ○学習支援ソフトを活用して少人数のグループで話した自分の考えを書かせる(☆)。 3 比べ合う ○出た意見を整理する。 ・普段の遊びの中で苦手なものの練習をする。 ・休み時間にみんなで鬼ごっこなどで走る。 ・ソーラン節を完璧に踊れるように練習する。 ○学習支援ソフトを活用しながら意見を整理していく(☆)。	○自分の意見をもつことができるよう、少人数のグループで意見交換をする。 ○自然な話し合いを促すことができるよう、1台の児童用コンピュータに5～6人で使う。 ◇自分の考えを進んで表現したり、相手の考えを受け止めたりしている。 ◎様々な意見を反映させ、よりよい意見にすることができるよう、少人数のグループで似た意見で仲間分けをする。 ●話し合いの過程が一目で分かるよう、時系列に沿った板書をする。 ◎焦点化された意見のよさを比べ合うことができるよう、「協力し合って何度もできるか」の観点で考える。 ◇比べ合う視点を基に議題に対する解決策について合意形成を図りながら決めている。 ○全体の場での発言の抵抗を和らげるよう、班ごとにその視点で意見を比べ、一つの解決方法にまとめる。 ●話し合いに参加できるよう、出た意見の中から指差して自分の意見を表現する機会を設ける。
15分	4 まとめる ○折り合いをつけながら作戦を決める。 ・みんなで目標に向かって教え合ったり、応援したりしてどのクラスより	○合意形成を図ることができるよう、優先順位や良いところを合体する、多数決の中からまとめ方を決める。 ●自分の考えを表現できるよう、まとまってきた作戦に対して実践できるかどうかを○や×で表現させる。 ◇議題に対して自分の考えを表現したり、他者の意見を

も練習して運動会を盛り上げたい。	受け止めたりして、考えをまとめている。
<p>[本時の活動を通して決定したこと] ※想定される決定したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラン節の苦手なところを練習する。</li> <li>・動画を撮ったり、教え合ったりする練習内容にする。</li> <li>・全員が外に出て、鬼ごっこなどで走る。</li> </ul>	

(4) 板書計画

